

11/18 13:30~

土木交通委員会

説明資料

名城公園北園の再生について

令和3年11月18日

緑政土木局

名城公園北園の再生について

目次

	頁
1 名城公園北園の概要等-----	1
2 主な関連計画-----	3
3 北園の状況-----	4
4 市民や公園利用者からの意見-----	6
5 再生の方針-----	8
6 今後の予定-----	10

1 名城公園北園の概要等

(1) 名城公園の概要

名城公園は、名古屋城を含む総面積79.78ヘクタールの総合公園であり、昭和6年に開園して以降、都会の中で、四季折々の花や自然、歴史を感じ、スポーツやレクリエーションを楽しめる場所として多くの市民に親しまれている。

今回の再生の対象地であり市民の憩いの場となっている北園、本市を代表する観光地である名古屋城、土塁と豊かな緑が特徴的な三之丸外堀の主に3つのエリアで構成されている。



(2) 主な周辺状況の変化と北園への影響

ア 愛知県体育館の北園への移転

第20回アジア競技大会の会場として、愛知県体育館（以下、「県体育館」という。）の移転が計画されており、公園利用者の増加や多様化が見込まれる。

また、県体育館の移転により、野球場等のオープンスペースが減少する。

イ 名古屋城関連事業の展開

名古屋城では、平成30年の本丸御殿完成や金シャチ横丁開業に続き天守閣の木造化等の事業が進められており、今後更に名古屋城を訪れる観光客の増加が見込まれる。

ウ 大学の開校

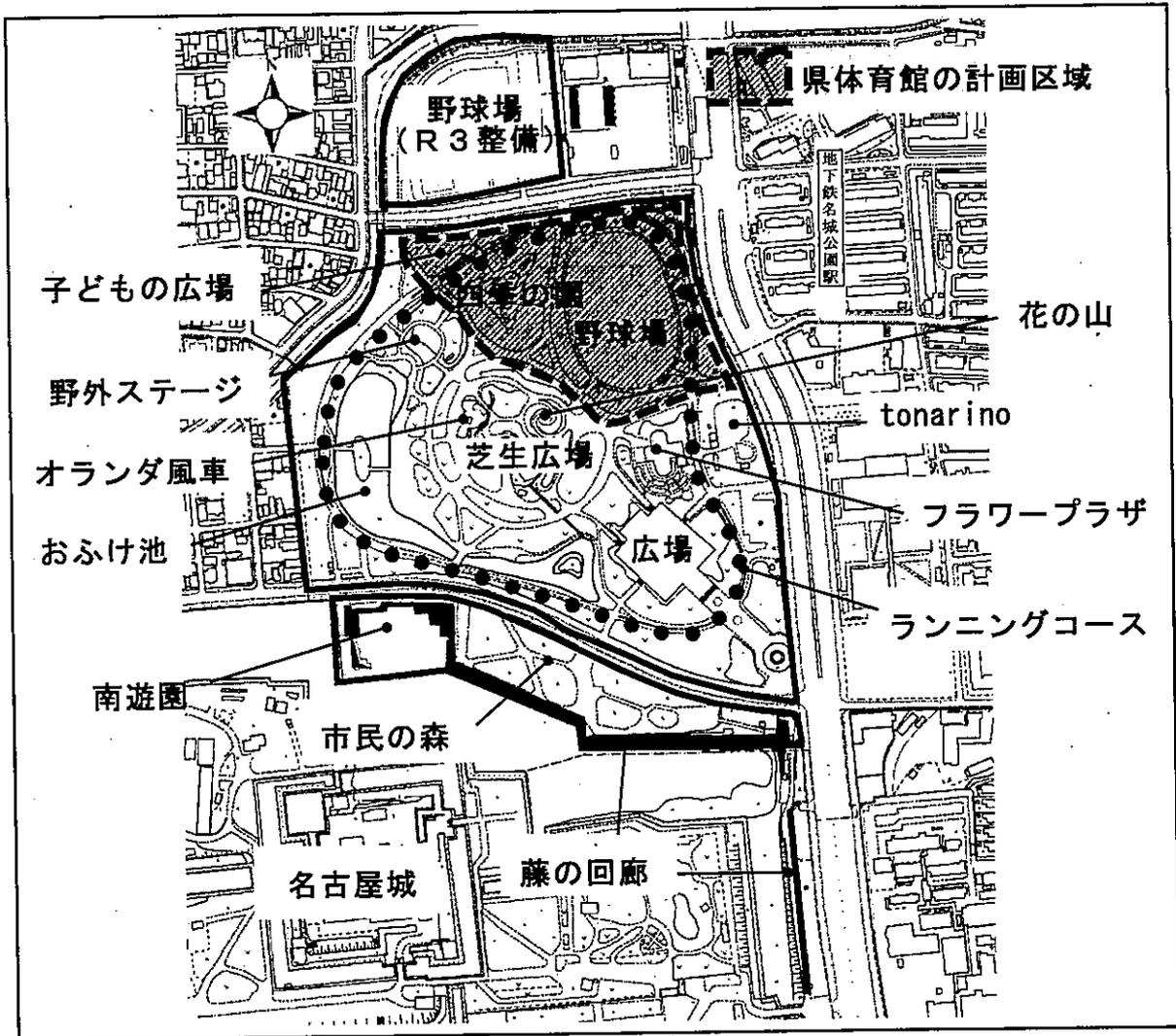
平成26年に開校した愛知学院大学名城公園キャンパスに続き、令和4年に名古屋造形大学の新キャンパスの開校が予定されており、学生等による公園の利用促進が見込まれる。

2 主な関連計画

計 画	内 容
<p>名古屋市みどりの 基本計画2030</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋城や県体育館等と連携し、市を代表する公園として、また、観光の拠点となる公園として民間活力も導入しながら魅力を向上させる再整備を推進する。 ・公園の活性化をはかりながら、公園を中心にまちの魅力を向上させる。
<p>(参考) 特別史跡名古屋城跡 保存活用計画 【観光文化交流局】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋城を中心として景観形成を行い、地域一体として歴史的価値を高める。 ・既存植栽の整備等を行い、名古屋城の堀や石垣、天守閣等の眺望景観を確保する。
<p>(参考) 愛知県新体育館 基本計画 【愛知県】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現体育館が担ってきた伝統や歴史をさらに発展させていく愛知・名古屋のシンボルとなる施設を目指す。 ・名城公園や名古屋城を中心にした環境・観光資源として相乗効果を生む体育館とする。

3 北園の状況

(1) 北園の主な施設



分類	内容
園路広場	広場、芝生広場、南遊園
修景施設	おふけ池、四季の園、藤の回廊、市民の森、オランダ風車、花の山
遊戯施設	子どもの広場
運動施設	野球場、ランニングコース
教養施設	フラワープラザ、野外ステージ
便益施設	tonarino (飲食店等複合施設)

(2) 施設の状況

- ・北園は、都心における貴重な緑であり、市街地のクールスポットや生物の生息空間としての機能を発揮しているが、老木化や過密化が進んでいる。
- ・一部のサクラやフジの生育不良、オランダ風車やベンチをはじめ施設全体の老朽化等により、公園全体の魅力が低下している。
- ・園路の段差やトイレの車椅子未対応などユニバーサルデザインに対応していない施設がある。
- ・野外ステージ等、あまり利用されていない施設がある。

(3) 利用者の状況

- ・一日を通してランニングコースを中心にランニングやウォーキング利用が多い。
- ・芝生広場では散歩や休憩、ピクニックなど地域の日常利用が多い。
- ・広場はグラウンドゴルフやラジオ体操など様々なスポーツ・運動に利用されており、運動会などのイベントでも利用されている。
- ・子どもの広場は平日、休日ともに利用が多い。
- ・野球場は平日の夜間や休日を中心に利用が多い。
- ・tonarinoは年間を通じて店舗の利用が多く催事でもにぎわっている。

4 市民や公園利用者からの意見

北園の来園目的やニーズを把握するため、市民や公園利用者アンケートを実施した。また、県体育館の移転に関するタウンミーティングや意見募集、工事説明会においても、北園に関する意見をいただいた。

(1) アンケート結果

- ・来園の目的は、散歩・散策が最も多く、次いで運動・スポーツや遊具等での遊び、自然観察等日常利用に関するものが多い。
- ・北園に対する改善・要望事項は、トイレの改善に関する意見が最も多く、飲食店や売店の充実、休憩所やベンチの改善のほか、花の充実に関する意見も多い。
- ・公園で重要視することとしては、花やみどり等の自然を楽しめる、散歩や散策を楽しめる、運動やスポーツを楽しめるという意見が多い。

(2) タウンミーティング等における北園に関する主な意見

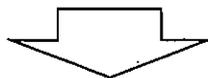
- ・ランニングコースや四季の園は無くさないでほしい。
- ・子どもの広場は、安全で広く充実した場所にしてほしい。
- ・もっと飲食店やコンビニを設置してほしい。
- ・樹木は整理が必要だが、緑豊かな公園は守ってほしい。
- ・緑や草花が楽しめる公園にしてほしい。
- ・管理が行き届いた、きれいで安全な公園にしてほしい。
- ・地下鉄出入口の拡充や駐車場の確保等、アクセスをしっかりと考えてほしい。
- ・オープンスペースを確保する等、名城公園の防災面の機能が低下しないようにしてほしい。
- ・公園全体も併せて整備することで、名城公園の魅力向上につなげてほしい。
- ・名古屋城と調和した、この場所でしかできない名古屋を感じられる公園にしてほしい。
- ・市民が誇れる体育館、名城公園にしてほしい。

5 再生の方針

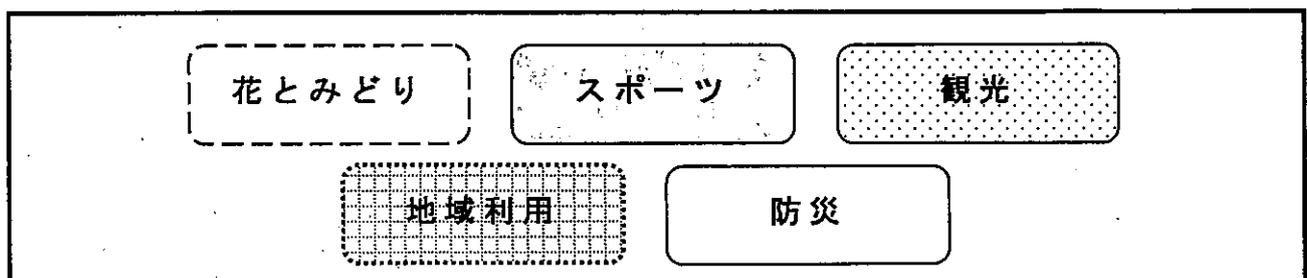
(1) 再生の視点

北園の状況、市民や公園利用者からの意見等を踏まえ、再生の視点として整理する。

主な周辺状況の変化と北園への影響	主な関連計画	施設の状況 利用者の状況	市民や公園利用者からの意見
公園利用者の増加や多様化への対応	観光の拠点となる公園	都心における貴重な緑の保全	樹林地の健全化
オープンスペースの確保	民間活力導入による魅力向上	花の名所の魅力向上	花やみどりの魅力向上
名古屋城関連事業との連携	公園の活性化によるまちの魅力向上	日常的な健康づくりの場の提供	既存の公園施設の機能確保
	名古屋城を生かした景観形成	ユニバーサルデザインへの対応	公園施設の快適性向上
	愛知・名古屋のシンボルとなる体育館との相乗効果	多目的に活用できる空間の確保	便益施設の充実
			災害時の拠点としての機能確保



北園再生の視点



(2) 再生の方針

5つの視点から、北園の再生に向けた基本的な方針を定める。

視 点	再 生 の 方 針
花と みどり	方針1 「都心における花とみどりの拠点の創出」 <ul style="list-style-type: none">・ 樹林地が健全で美しい公園・ 花やみどりの魅力を身近に感じられる公園・ 名古屋を代表する花の名所となる公園
スポーツ	方針2 「スポーツによるにぎわいと市民の健康づくりの拠点の創出」 <ul style="list-style-type: none">・ 市民がスポーツを楽しめる公園・ 市民の健康づくりの場となる公園・ 本格的なスポーツを体感できる公園
観光	方針3 「まちの魅力向上につながる観光拠点の創出」 <ul style="list-style-type: none">・ 観光客を呼び込める魅力ある公園・ 名古屋のシンボルである名古屋城の景観を生かした公園・ 観光客や市民が必要とする情報が入手しやすい公園
地域利用	方針4 「日常的な憩いと交流が生まれる空間の創出」 <ul style="list-style-type: none">・ 多様な利用に対応できる公園・ ユニバーサルデザインに対応した誰もが使いやすい公園・ 安心して快適に利用できる公園
防災	方針5 「災害時の防災機能確保」 <ul style="list-style-type: none">・ 広域避難場所としての機能を備えた公園・ 広域防災拠点としての機能を備えた公園・ 雨水の浸透や貯留機能の向上に資する公園

6 今後の予定

(1) 再生に係るスケジュール

区分	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9～13年度
北園	第1期整備				アジア競技大会	第2期整備
県体育館	建設工事					★ 用始 開

(2) 整備計画

